

国総研(つくば)では10月11日に第1回災害対策本部会議を開催。台風第19号の影響により、日本の広い範囲で大雨や暴風、高波、高潮の恐れがあることから嚴重に警戒することを確認。

さらに、11日 第2回、13日第3回、14日第4回、15日第5回災害対策本部会議を開催。被害状況や本省からの要請等に関する情報を共有し、速やかに専門家の派遣を行う体制を固めた。

## 【専門家の派遣状況(15日現在)】

10月15日 北陸地方整備局「千曲川堤防調査委員会」に専門家を派遣(河川研究部)

10月15日 土砂災害専門家(TEC-FORCE高度技術指導班)を群馬県に派遣(土砂災害研究部)



災害対策本部会議の状況(10月14日)